

# Cosmo Barrierth

安全性を高めた最新の遮水工システム  
**コスモバリアス**  
漏水感応型自己遮水保護マット

 泉 株式会社

<http://www.izumi-cosmo.co.jp/>

大阪本社 産業資材事業部  
大阪市北区中之島3丁目3番3号（中之島三井ビルディング）  
工織テキスタイル課 TEL.06-6448-6054 FAX.06-6448-6055

代理店

 泉 株式会社

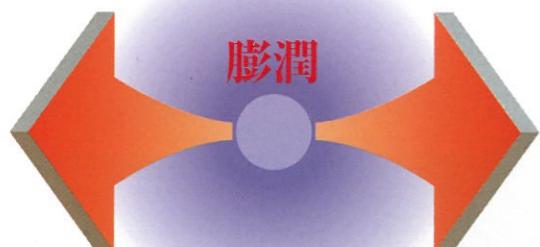
# 廃棄物埋立地の漏水・拡散を防ぎ、環境を安全に守る。コスマバリアス



## コスマバリアス遮水工法

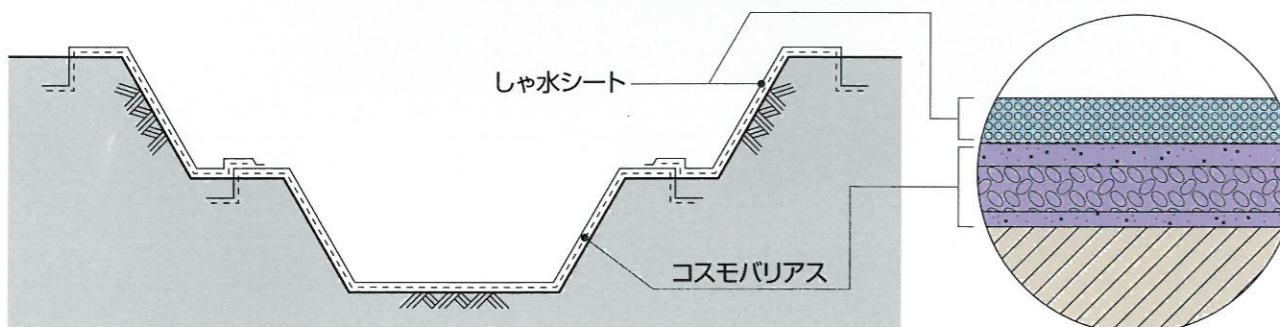
廃棄物埋立処理場で、使用されている遮水シートと漏水感知型自己修復材・コスマバリアスと併用する信頼性の高い遮水工法です。  
大幅な軽量化を実現し、施工期間中の養生が不要であるなど、施工性が増しました。

### 吸水・膨潤率(高吸水性樹脂)

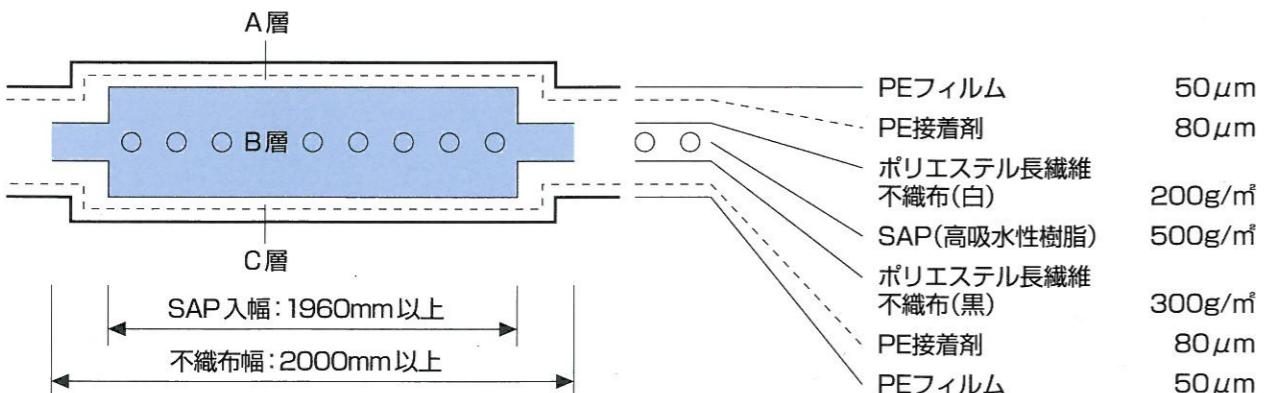


400倍の威力  
※重量比

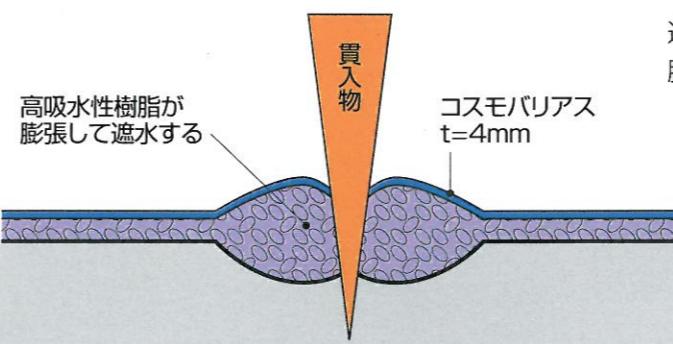
### コスマバリアス基本仕様



### コスマバリアスとは

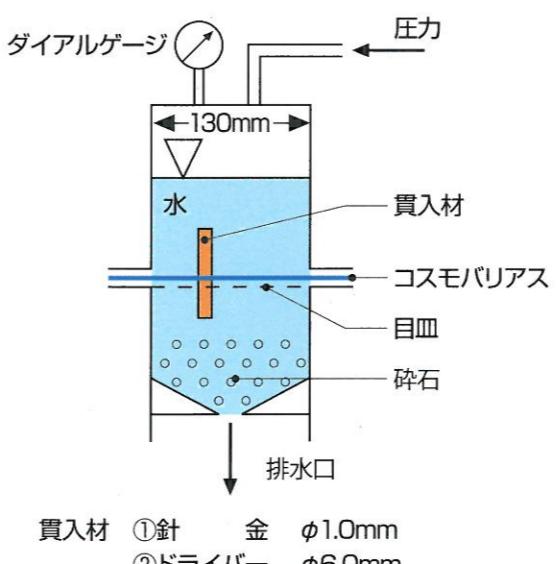


### コスマバリアスの機能



遮水シートを鉄筋などが貫通した場合、高吸水性樹脂が膨潤して貫入物の周りをシールする形で遮水します。

### コスマバリアスの性能(破損水圧試験)



コスマバリアスの高吸水性樹脂は、水と接触すると純水に対し自重の約400倍の吸水能力を持っています。

貫入物	貫入したまま	貫入後引抜き
針金	3.0kgf/cm <sup>2</sup> (0.29MPa) 異常なし	0.5kgf/cm <sup>2</sup> (0.05MPa) ゲル物が少し出る
ドライバー	3.0kgf/cm <sup>2</sup> (0.29MPa) 異常なし	0.5kgf/cm <sup>2</sup> (0.05MPa) ゲル物が少し出る

φ6.0の異物の貫入に対して、3.0kgf/cm<sup>2</sup>(0.29MPa)(水深30m)までは漏水は認められません。

### コスマバリアスの材料特性

ポリエチレン長繊維不織布に、ポリエチレン樹脂をコーティングし、高吸水性樹脂を間に閉じ込める事により吸水時のポリマーの成長(高吸水樹脂の吸水・膨潤)が抑制され、ポリマー自体が不織布間で相互に強く密着する事になります。

項目	社内規格	試験方法
厚さ(mm)	4.0以上	JIS L1908
単位面積当り質量(g/m <sup>2</sup> )	1250以上	
引張り強度(N/5cm)	タテ 1764以上 ヨコ 980以上	
伸び率(%)	タテ 45以上 ヨコ 55以上	
引裂強さ(N)	タテ 637以上 ヨコ 637以上	JIS L1906 トラベゾイド法

改良のため、予告なく改訂する場合がございます。

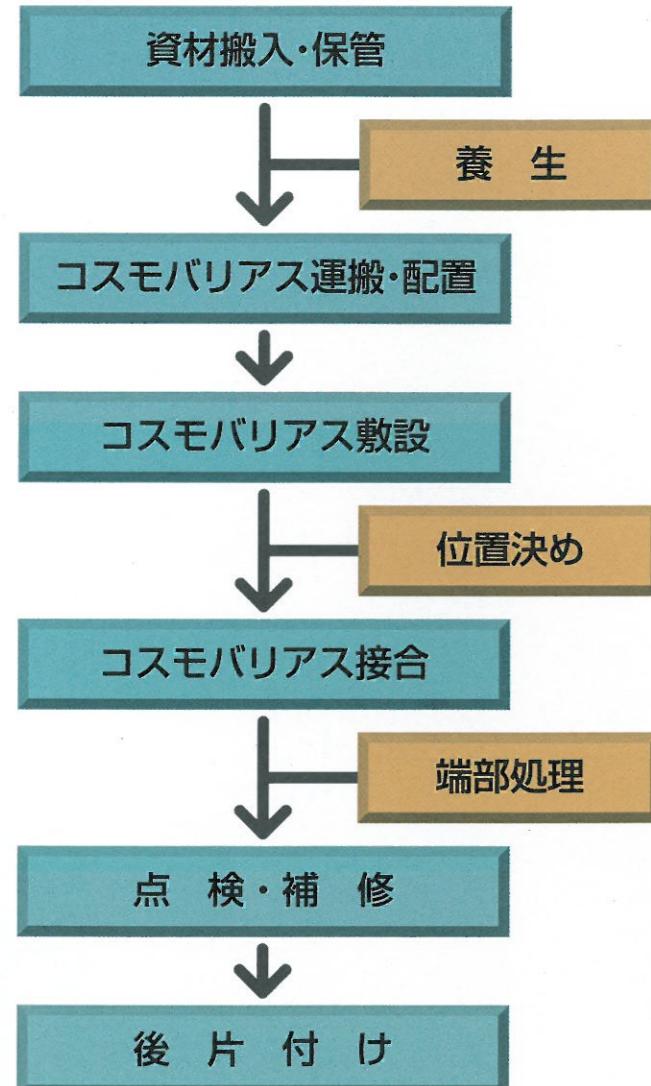
# コスモバリアス の施工状況

Cosmo Barrierth



## 施工手順

### 施工フロー

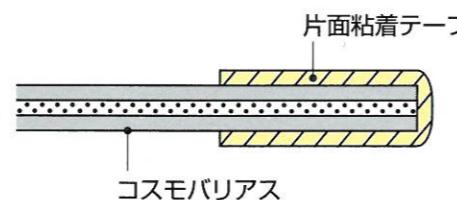


## 1 敷 設

- ①敷設は原則として法面部より行う。
- ②しわの入らないように敷設する。
- ③敷設は、当日の施工範囲とする。
- ④飛散防止対策(土のう等で抑える)

## 2 接 合

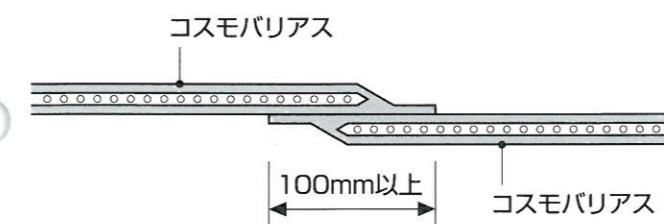
- ガストーチまたは、ハンディタイプ熱融着機を用いて熱融着する。
- ①現場でカットした面は、100mm幅程度の片面粘着テープを使用し切り口を塞ぐ。



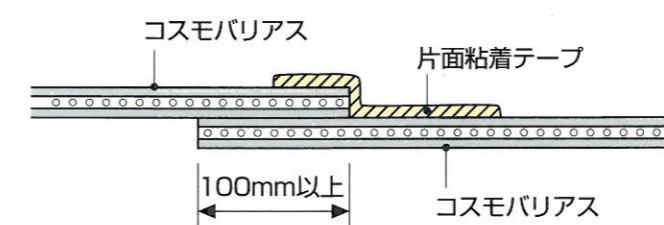
- ②接合部はよく掃除する。

## コスモバリアスの施工

- ③ハンディタイプの熱融着機を用いる場合は、熱風ノズルを接合部に挿入し、ハンドローラーで転圧する。  
(管理基準として、重ね代100mm以上、融着幅50mm以上とする)



- ④幅方向の接合は、片面粘着テープで増し張りする。



## 3 点 檢

- ①コスモバリアス本体：目視(損傷等の有無)
- ②接合部：融着状態目視  
片面粘着テープの付着具合

## 4 補修方法

- 損傷部から100mm以上かぶさるようにパッチをあて、ガストーチまたは、ハンディタイプ熱融着機で熱融着した後、端部を片面粘着テープで増し張りする。

